２／１３　校長室より №367

令和８年４月、飯豊町に新しく義務教育学校が開校することはご存じだと思います。今在籍する生徒の皆さんはこの義務教育学校には入りませんが、町唯一の学校として、新しい学校にぜひ関心を向けてほしいと思い、今日の朝会で校名「**いいでの森学園**」に込められた思いを伝えました。

「飯豊町立いいでの森学園」校名に込める思い

（１）いいで

・飯豊町の学校であり、飯豊町に生まれ育ったことに誇りを持ってほしいという願いを込めたいと思います。

・「いいで」のことばで、町唯一の学校であることを示したいと思います。

・「飯豊」は読みにくいことも踏まえ、ひらがなの「いいで」で優しさとやわらかさを表したいと思います。

（２）森

・森という言葉が入った校名には、飯豊町の子ども達が町のシンボルである豊かな自然、そしてその代表格である森に育まれながら健やかな成長を願うという思いが込められています。

・これからの時代を生きる子ども達には、環境との共生、特に森（自然）の恩恵を享受して生きてほしいと強く願います。

・森にはいろいろな木々と多様な植物があるように、一人一人の個性を生かして学校を創っていきたいという思いを森に込めています。

・ＳＤＧｓの基本理念である「誰一人として取り残さない社会の実現」と持続可能なまちづくりをめざす飯豊町にとって、森（自然）は豊かな生活を測る指標となります。子ども達には、豊かな環境の中で、自然に感謝し自然の一員として生きてほしいと強く願うものです。

飯豊町の学校は、そんな子どもを育てたい、そのことをメッセージとして校名に込めています。

町ホームページより抜粋